



■□■講習会終了後の意見交換風景■□■  
左から一講習会を企画した管理課 羽山尚吾さん  
半田警察署生活安全課巡査部長 石本匡行さん  
石田義博病院長

■2017.3.13

先月、「患者対応における警察通報」というテーマで半田警察署石本匡行さんの講習会がありました。

日々病院内で医療行為を実施する上でいろいろな患者さんの対応をしています。明らかな暴力行為があった場合は迷わず【110番通報】できますが、暴言や不審者対応をする中、どこまでの状態で110番通報をしているのか判断に迷うことが度々発生しています。

病院へは患者さん以外でも誰が入ることが可能です。また、組織にクレームはつきものだとして理解しています。しかし110番通報の判断が瞬時にできるかがまったく自信がありません。これらのことから今回の講習会が開催されました。

多くの事例を紹介していただきながら、イメージしやすくとてもわかりやすい講習内容でした。

110番通報は、①緊急性があるかどうか判断する、②自分の身の危険や他患者さんに危害を及ぼす危険の有無、③微妙な判断時に実施することを改めて学びました。

さあ、明日からも患者さんのため、病院職員のために頑張ります。